

No.	該当 ページ	箇所	素案へのご意見	事務局から
1	1	鎌倉食育推進計画と 鎌倉市健康づくり計 画のイメージ図	<ul style="list-style-type: none">・「食生活・栄養」の位置がずれている・字と線が重なると、読みにくいのではないか	食育「食生活・栄養」の位置は、食育推進計画と共通する項目であることから、そのことを示すために、あえてずらしていますが、丸枠は消去し、文字を読みやすく修正します。
2	2	3 計画期間	今まで5年間の計画だったものを、今回3年間の計画とした理由を記載したほうがよい。	<p>3 計画期間の文章を次のように修正します。</p> <p>平成 28 年 3 月に鎌倉市健康づくり計画を策定したことを受け、現在は鎌倉市健康づくり計画と鎌倉食育推進計画をそれぞれ推進しています。しかし、食と健康は密接な関わりがあり、内容も一部重なる部分があることから、その部分は同じ目標で両計画を推進していきたいと考えているため、今後の推進方法を検討しています。</p> <p>よって本計画は鎌倉市健康づくり計画の中間評価を行う平成 32 年度に同時に見直しができるよう、平成 30 年度から平成 32 年度までの3年間とします。なお、社会情勢の変化などによって、計画期間内においても見直しが必要となった場合には、随時見直しを行います。</p>

3	15	2 成果と課題の まとめ	<p>Z・(P15)成果と課題のまとめの内容について <2行目から></p> <p>第2期鎌倉食育推進計画作成時と比較すると、現在は食育への関心がさらに高くなっており、朝食欠食の減少、メタボリックシンドロームという概念の定着、食に関する体験の増加など改善された点が多く見られます。(※)食への意識や関心はあるものの、健康づくりを意識した食生活の実践や行動の定着まではまだ至っていないと考えられます。</p> <p>(※)のところに「しかし、今回実施した食育アンケート結果からは、」を追加したほうがよいのではないか。</p>	<p>ご意見のとおり、次のように修正します。</p> <p>「第2期鎌倉食育推進計画作成時と比較すると、現在は食育への関心がさらに高くなっており、朝食欠食の減少、メタボリックシンドロームという概念の定着、食に関する体験の増加など改善された点が多く見られます。しかし、今回実施した食育アンケート結果からは、食への意識や関心はあるものの、健康づくりを意識した食生活の実践や行動の定着まではまだ至っていないことがわかりました。」</p>
4	18	基本施策	<p>重点項目であることがわかるように、アスタリスク等を表示したほうがよい。</p>	<p>ご意見のとおり、アスタリスクを追加します。</p>
5	18	指標	<p>(2)「食品ロス（食べ残し、買いすぎ等）」軽減のために を 「食品ロス（食べ残し、買いすぎ等）」削減のために に修正。</p>	<p>ご意見のとおり、「食品ロス（食べ残し、買いすぎ等）」削減のために と修正します。</p>
6	27	食べ物が食卓に並ぶまでの道のりを知る	<p>産地直送のお店 → 産地直売のお店 ではないか。</p>	<p>ご指摘ありがとうございます。「たまにはスーパー以外の産地直送のお店に」から「たまには直売所や朝市に」と修正します。</p>

7	28	炎のイラスト	・イラストと字が重なると、読みにくいのではないか	ご指摘ありがとうございます。見やすいよう、字を白にして、黒の縁取りに修正します。
8	28	取組みの柱3	<p>地域での取り組みの一例として</p> <p>腰越地区社会福祉協議会、西鎌倉地区社会福祉協議会では、高齢者を対象とした配食サービスを長年実施しています。他の地区社協でも同様なサービスを展開しています。</p> <p>実績数字があるのは腰越地区社協だけとなりますが・・・</p> <p>毎月2回第2・4金曜日に給食ボランティアが学習センターの調理室を使い、旬の野菜などを使った季節感ある手作り弁当を作り、配達ボランティアが各ご家庭にお弁当を届けています。お弁当作り、配達を通じ笑顔とバランスの取れたお弁当を届けることで、高齢者の健康づくりに寄与しています。また、配食サービス事業を通じて地域のボランティアが集まり、ボランティアの方々自身の健康づくり、食に対する関心が高まり、食をつうじた地域づくりへとつながっています。また、年に1回ですが、給食ボランティアの研修会を開催しており、昨年度は、鎌倉プリンスホテルで、ランチをいただきながら総料理長のランチ食材の説明や、食に関する講話を聴く機会を設けました。</p> <p>給食・配達ボランティア（平成29年4月1日現在）・・・51名 配食実績（平成28年度） 1573食 利用者実績（平成28年度） 延672名</p> <p>こうした地域の草の根の地味な取り組みもコラムなどを通じて是非紹介してください。</p> <p>その意味でも、次期計画改定までの間、各地域に足を運んでいただき、食に関する地域の取り組みも是非インプットしていただければと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>食に関するボランティア団体は複数ありますが、会員の高齢化が問題となっている団体が多いことが課題としても挙がっており、今後どのように食育の推進に関わるボランティア数を増加させていくか、検討が必要と感じております。ご意見いただきましたとおり、本計画を推進していく中で、地域に根ざした活動をされている団体の紹介もしていくことができるよう、検討していきます。また、どのような食に関する活動をされている団体があるのか、参加することでボランティアを行う側が受けるメリット等も知っていただけるよう、取組みの柱3のP28の下にコラム「食のボランティア団体」について追加したいと思います。（詳細は資料5）</p>